

かほっ子

令和5年 5月 2日 文責:校長・市川 修

風薫る5月! 元気いっぱい頑張ろう!!

今年度がスタートして、間もなく1ヶ月。爽やかな5月の風に鯉のぼりも気持ちよさそうに空を舞う季節になりました。

かほっ子たちも新しい教室にもなじんできて、いよいよ本格始動といったところです。また、元気で明るい41人の1年生も、入学から3週間が過ぎ、ずいぶん学校にも慣れてきた様子で、毎日、たのしそうな笑い声が、教室から聞こえています。

今月も、避難訓練、体力テスト、健康診断、離任式、家庭訪問等、大切な活動や行事がたくさんあります。何かとあわただし1ヶ月になるとは思いますが、嘉穂っ子みんなで力を合わせて、1日1日、1時間1時間を大切に、学習や活動を進めていきたいと思ひます。

家庭・地域の皆様におかれましても、嘉穂っ子たちが元気に頑張れるように、励ましやご支援をよろしくお願ひ致します。



歓迎集会・歓迎遠足を行いました!

5月1日に、この4月に嘉穂小学校に入学した41人の1年生を歓迎するための「歓迎集会」を開きました。2~6年生が学年ごとに、歓迎のメッセージや歌、プレゼントを贈ってくれました。

全校でアリーナに集まったの集会は実に4年ぶりでしたが、計画委員さんたちの司会進行のもと、どの学年も、1年生に喜んでもらうという気持ちがよく伝わり、みんなでうれしくなる時間になりました。



その後、全校のみんなで、嘉穂総合運動公園まで「歓迎遠足」に行きました。運動公園では、うれしそうにお弁当をほおぼったり、みんなで元気に遊んだり... 気持ちのいい春の空気を満喫しました。



1年生を迎え、みんなのうれしさがあふれる一日になりました!

6年生が修学旅行に行ってきました!

4月27・28日、6年生が長崎へ修学旅行に行ってきました。

1日目は、語り部さんからの聴き取り学習や原爆遺構を班ごとに巡るフィールドワーク、平和集会に取り組み、戦争・原爆の恐ろしさや平和・生命の大切さについて、たくさん見たり聞いたりして考えることができました。みんなの真剣な瞳がとても印象的でした。

2日目のハウステンボスは、春の陽気の中、班ごとに様々な施設やアトラクションを存分に楽しみ、たくさんの思い出をつくる事ができたようです。



単に楽しむだけでなく、嘉穂小学校の代表として、しっかり学び・活動に取り組んだ6年生でした!

新型コロナが“5類”に移行されます!

GW明けの5月8日から、新型コロナは、季節性インフルエンザと同じ「5類感染症」に位置づけられることとなります。これにより特別措置法に基づいてなされていた様々な要請が終了し、これまで学校でお願いしていたことも対応が緩和されることとなります。(※詳しくは、別途配付のプリントをご参照ください。)これまでのご協力、本当にありがとうございます。

しかし、「感染力が非常に強い」、「条件が揃えば一気に感染が広がる」、「高齢者や基礎疾患のある方の重症化リスクが高い」、「無症状の人でも後日、後遺症に苦しむことがある」、といった新型コロナの実態は、依然として何ら変わるものではありません。

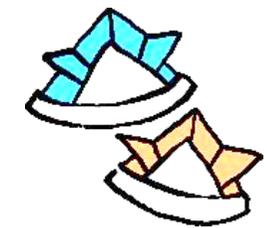
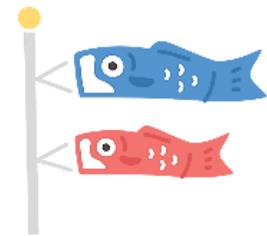
学校としましても、今後の動向を注視しつつ、引き続き子どもたちの安心・安全を第一にしながら、日々の教育活動の充実を図っていきたくて考えております。

つきましては、各ご家庭におかれましても、お子様の体調管理や基本的な感染対策(こまめな手洗い・定期的な換気・効果的な場面でのマスク着用等)にご配慮頂きますようお願い致します。



《5月の主な予定》

- 5/ 1(月) 登校指導 安全点検 歓迎集会・遠足
- 2(火) 避難訓練(地震・火災)
- 3(水) 憲法記念日
- 4(木) みどりの日
- 5(金) こどもの日
- 8(月) 教育相談週間
- 9(火) 尿検査2次
- 10(水) 家庭訪問(~16日)
- 17(水) 委員会活動
- 19(金) 登校指導 離任式
- 23(火) 体力テスト(1,6年) 代表委員会
- 24(水) // (3,4年) 歯科健診(3,5,6年)
- 25(木) // (2,5年)
- 26(金) オンライン英会話(5年,6年) にこにこの日
- 29(月) // (3年,4年)
- 30(火) クラブ活動
- 31(水) 歯科健診(1,2,4年)
- 6/ 1(木) 5年生宿泊体験学習(~2日)
- 6(火) 内科健診(3,6年)
- 7(水) 耳鼻科健診(全学年)
- 10(土) 学習参観
- 13(火) 委員会活動
- 18(日) 市P連スポーツ交流会
- 20(火) 県学力調査(5年生) 内科健診(2,5年)
- 22(木) 4年生社会科見学
- 27(火) クラブ活動
- 29(木) 内科健診(1,4年)



光りかけた時計の表梅若葉いま 北原白秋

この季節、そよぐ風に若々しい緑の香がする様子を、よく『風薫る』と表現されますが、かつては花の香りを運んでくる春の風を指すことが多かったのが、次第に若葉を吹きわたる爽やかな初夏の風の意味に変化してきたのだそうです。言葉の意味の変化は興味深いですね。

そもそも「薫」は、「よいかおりが立ちこめる」という意味の字で、転じて「人を感化する(影響を与えて考えや行動を変化させる)」という場合にも使われますが、昨日行われた「歓迎集会」を観ながら、「ああ、『薫る』というのは、こういうことだ...」と実感することになりました。

まだまだ緊張感が残る1年生に向けて、「嘉穂小学校には楽しいことがたくさんあるよ!」「困ったらいつでも頼ってね。」と呼びかける2~6年生の姿は、けっして押しつけがましさはなく、1年生の入学を心から歓迎していることが伝わるやさしい笑顔であふれ、また、それを受け取る1年生にも、安心した笑みがたくさん浮かんでいました。その場にひろがるやさしい雰囲気、「嘉穂小学校って、いい学校だなあ。」と感じたのは私だけではないと思ひます。

各学校には、長い時をかけて積み上げられ、受け継がれながら創り上げられる文化や伝統と呼ばれる「その学校らしさ」があります。そして、それらは、その中に身を置き、日々を過ごすことで、『薫る』風のように、また自然と受け継がれていくのでしょうか。

さあ、私たちが受け継いでいく「嘉穂小学校らしさ」とは?